

4月5日 メキシコ、バハカリフォルニア州の地震

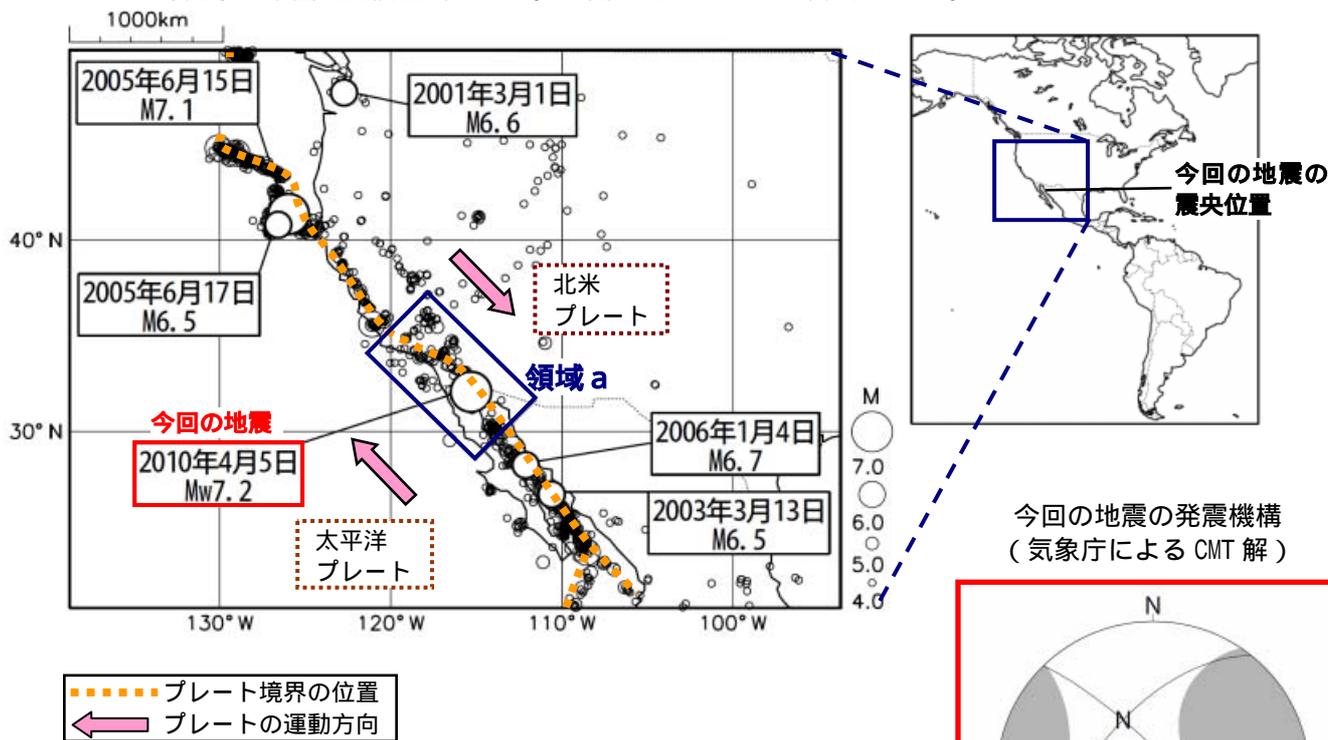
2010年4月5日07時40分(日本時間)にメキシコのバハカリフォルニア州で Mw7.2 (Mw は気象庁によるモーメントマグニチュード)の地震が発生した。この地震の発震機構(気象庁によるCMT解)は南北方向に圧力軸を持つ横ずれ断層型で、北米プレートと太平洋プレートのプレート境界付近で発生した。

気象庁は、同日08時07分に「遠地震に関する情報」を発表した。この地震により、死者2人、負傷者100人以上などの被害が出ている(報道による)。

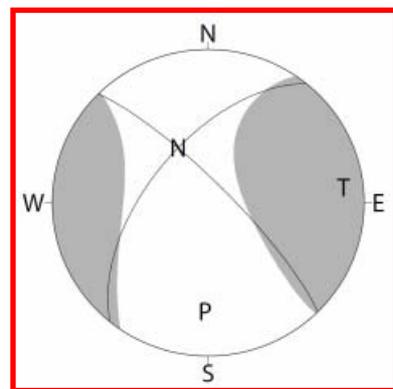
今回の地震の震央周辺では、M6.0以上で被害を伴う地震がしばしば発生している。1900年以降で最大のは1906年のサンフランシスコ地震(M8.3)で死者700人などの被害が生じ、近年では1994年のノースリッジ地震(M6.8)で死者60人、負傷者9,000人などの被害が生じている(宇津の「世界の被害地震の表」による)。

震央分布図(2000年1月1日以降、深さ0~100km、M 4.0)

震源要素は米国地質調査所による。今回の地震のMwは気象庁による。



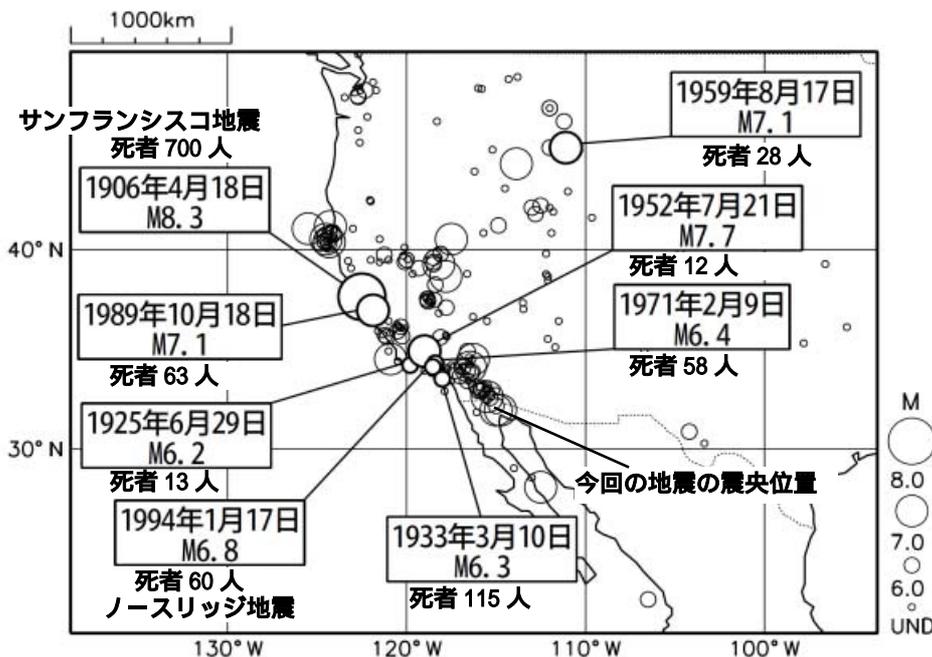
今回の地震の発震機構(気象庁によるCMT解)



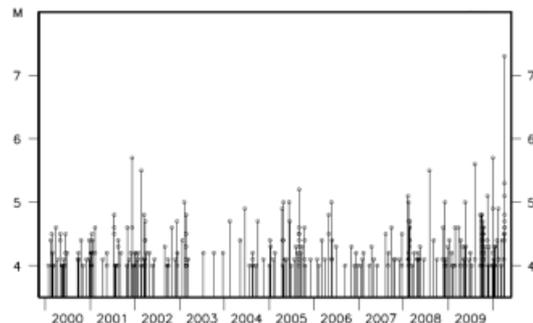
被害を伴った地震の震央分布図

(1900年1月1日~2008年12月31日、深さ0~100km、M全て)

震源要素及び被害は、宇津の「世界の被害地震の表」による。



領域a内の地震活動経過図



4月7日 インドネシア、スマトラ北部の地震

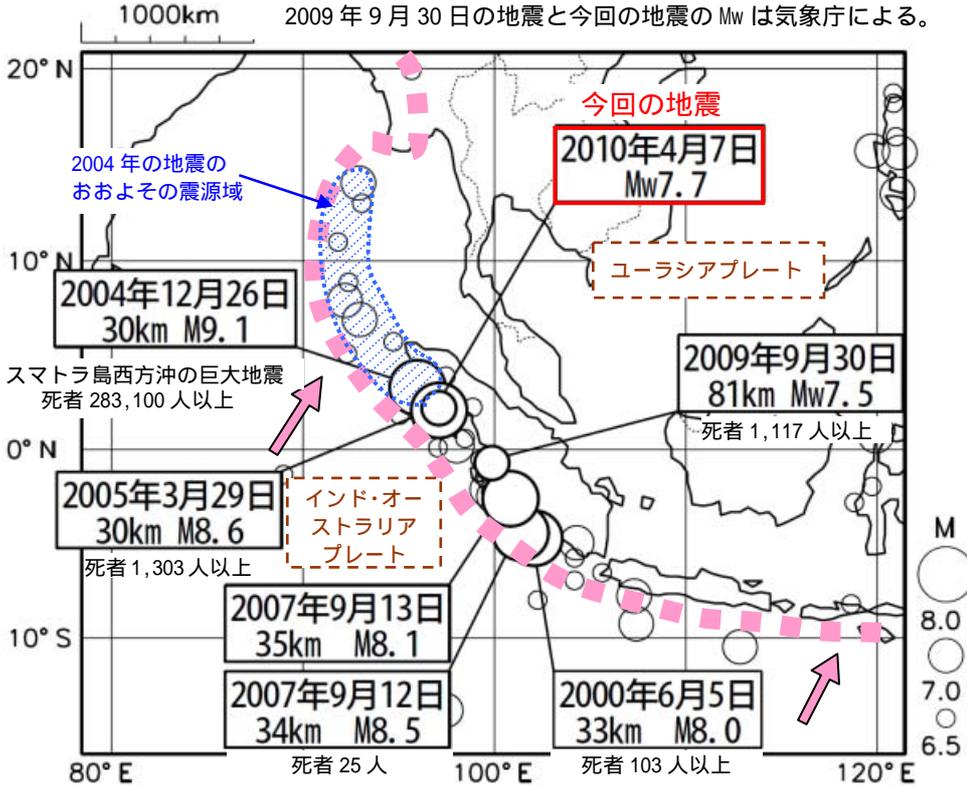
2010年4月7日07時15分(日本時間) インドネシアのスマトラ北部でMw7.7(Mwは気象庁によるモーメントマグニチュード)の地震が発生した。この地震の発震機構(気象庁によるCMT解)は北東-南西方向に圧力軸を持つ逆断層型で、ユーラシアプレートとスマトラ島の地下に沈み込むインド・オーストラリアプレートの境界で発生した地震である。この地震は2005年3月29日の地震(M8.6)の近傍で発生した。

気象庁は、同日07時42分に「インド洋津波監視情報」を発表し、07時45分に「遠地地震に関する情報」を発表した。この地震により、インドネシアのシボルガとテルクダラムで0.1m程度の津波が観測された(太平洋津波警報センターによる)。また、今回の地震により負傷者がでていたの情報もある(報道による)。

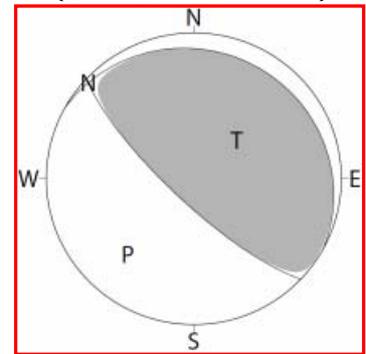
震央分布図(1980年1月以降、深さ0~100km、M 6.5)

震源要素、被害はUSGSによる。

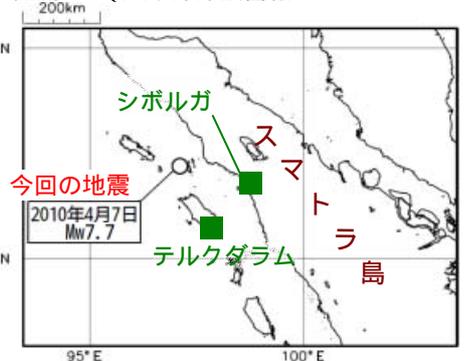
2009年9月30日の地震と今回の地震のMwは気象庁による。



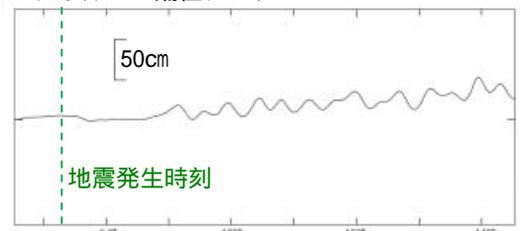
今回の地震の発震機構(気象庁によるCMT解)



インドネシアで観測された津波
シボルガとテルクダラムで0.1mの津波を観測した(太平洋津波警報センターによる)



シボルガの潮位データ



震央分布図(2004年1月以降、深さ0~100km、M 4.5)

